

令和7年度(2025年度)事業計画書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

この法人は、視覚障がい者の社会参加活動等に対する支援のための事業並びに視覚障がい者支援団体の活動支援等の事業を通じて、兵庫県内の視覚障がい者の福祉向上に寄与することを目的とし、次の事業を行う。

- 1 視覚障がい者の社会参加活動に対する支援事業
- 2 視覚障がい者を有する大学生等に対する奨学金の給付事業
- 3 視覚障がい者支援団体の活動に対する助成事業
- 4 視覚障がい者支援団体に対する施設等の貸与事業
- 5 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

I はじめに

当財団は、兵庫県下における視覚障がい者の「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する」ため、中山記念会館を拠点として中山記念会館KLC会14団体とともに「自立と社会参加をトータルサポートする事業」を実施しています。

II 公益目的事業部門

公益事業1 中山記念会館の施設貸与事業

公益事業1 総予算 38,477千円

現在、支援入居7団体、共同事務所利用支援7団体に無償貸与し、相談・歩行指導・パソコン・点字・朗読・伴走や外出支援、地域活動センター等、視覚障がい者のトータルサポートを実施しています。

多くの視覚障がい者及び当事者団体並びに支援団体、そして盲ろう者支援団体が活動する場所として、中山記念会館がその拠点となりました。

公益事業2 視覚障がい者支援団体及び視覚障がい者個人に対する助成等の事業

公益事業2 総予算 17,487千円

視覚障がい者支援を目的として活動する団体に対する助成金供与及び大学、大学院等に進学する視覚に障がいがある学生に対する奨学金を支給しています。

2-1 助成金供与事業

視覚障がい者団体及び支援団体に対して助成金を支給する事業。令和6年度に助成を予定している支援団体は26団体で事業数は51事業、助成金総額9,680千円

(1) 視覚障がい者の社会参加活動の支援

ア 講演会、各種競技会に対する助成 助成予定額 857千円

社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会点字競技会、その他 2団体 7事業

イ 社会参加支援活動を行う団体に対する助成 助成予定額 6,468千円

社会福祉法人兵庫盲導犬協会、その他 23団体 27事業

(2) 視覚障がい者の視察、研修会への参加に対する支援 助成予定額 1,895千円

一般社団法人神戸市視覚障害者福祉協会各地区活動促進費、その他 1団体 13事業

(3) 視覚障がい者のためのスポーツ活動に対する支援 助成予定額 460千円

社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会スポーツ活動促進費、その他 1団体 4事業

2-2 奨学金の無償給付事業

当年度の給付予定額は、3,840千円。

(継続給付者2名と新規給付予定者2名合わせて4名)

この事業は、視覚障がい者で向学心に燃える大学生、大学院生等に、月額8万円の奨学金を無償給付し、卒業まで学業に専念できる環境を整える一助としています。

公益事業3 視覚障がい者の社会参加活動に対する支援事業

公益事業3 総予算 36,632千円

障害のある人が障害のない人と同じように毎日を過ごし、共にいきいきと活動できる社会を目指す「ノーマライゼーション」の理念の定着を目指し、視覚障がい者の社会参加活動に対する支援を行っています。

3-1 兵庫県視覚障がい者音楽祭事業

※「中山・KLCコンサートVol.13」 予算2,500千円

視覚に障がいがあるプロ、セミプロ、無名の演奏・声楽家等に、大勢の観客の前で演奏する機会を与え飛躍のきっかけになればと思い、「中山・KLCコンサート」を開催しています。第1部では視覚に障がいのある方が、第2部では一流の演奏家がクラシック音楽を演奏しています。

3-2 盲導犬貸与事業

※「盲導犬2頭貸与」 予算 6,000千円

兵庫県内の視覚障がい者に盲導犬「中山号」を貸与するため、兵庫盲導犬協会及び日本ライトハウスに 各3,000千円を助成して年間2頭を育成します。

令和6年度(2024年度)までの盲導犬通算貸与は47頭です。

3-3 パソコン講座事業

※「中山視覚障がい者パソコン講習会」 予算 4,400千円

中途失明者の情報入手手段として音声パソコン習得は欠かすことが出来ません。

近年、iPhone講習、iPad講習への関心が高くなっています。視覚障がい者向けスマートフォンのアプリ開発は進んでおりますが、使用できる方が少ないのが現状です。

多くの方が使用できるように進めていきます。

コース・講座名	定員	講習日数	開催回数
(1) 音声パソコン初心コース	5名	3日間	3回
(2) iPad体験コース	5名	3日間	2回
(3) iPhone体験コース	6名	4日間	3回
(4) パソコンサポートボランティア勉強会	3名	2日間	1回
(5) ITサポートボランティア養成講座	3名	3日間	1回
(6) ICT講座	5名	1日間	2回

3-4 音楽公演事業

※「中山ワンダフルフェスタVol.25 コンサート」 予算13,000千円

一流の音楽家を招き、大勢の視覚障がい者及びボランティアも参加できるコンサートで、皆さまが心待ちしている行事です。当日、盲導犬20数頭と車椅子10台程度の利用者も参加します。

3-5 同行援護従業者養成研修事業

※「同行援護従事者養成講習会」 予算 4,000千円

研修・講座名	研修日数	開催回数	応募数
(1) 一般課程	5日間	4回	64名
(2) 応用課程	1日	2回	32名
(3) 介助入門講習	1日	1回	10名
(4) 手引き講座(ロービジョンの方対象)	1日	1回	10名
(5) 歩行基礎講座(視覚障がいの方対象)	1日	1回	10名
(6) 視覚障がい者介助講座(医療福祉関係者対象)	1日	1回	16名

同行援護従業者養成研修事業は、当年度からサービス提供責任者の要件が改正されます。改正に合わせ、一般課程の受講日数は5日間とし年4回開催、応用課程は1日開催とし2回開催します。

その他に、目の不自由な人への声掛講座・ロービジョンの方対象歩行講座等も実施いたします。

3-6 バリアフリー映画上映事業

※「中山UD映画祭」開催 予算 1,400千円

視覚障がい者向けのUD映画は、兵庫県内で当財団主催を含め年4回程度開催されていますが、いずれも満席で皆様が楽しみにしている行事です。

当年度は、神戸市内及び神戸市以外の地区開催で、計2回を予定しています。

Ⅲ 収益事業

中山記念会館の建設に伴い、固定資産税、減価償却費、光熱水料費等を賄い、当財団の運営を安定させるため、中山記念会館5階にテナント企業としてトラスコ中山(株)に入居をしてもらっています。

当期経常増減額は、収入32,282千円、支出37,473千円で、▲5,191千円を予定しています。

(単位:千円)		当年度予算
収益合計		32,282
家賃収入	2,442千円/月×12ヶ月	29,304
駐車場収入	16,500円×12ヶ月×11台	2,178
光熱費収入	トラスコ中山(株)からの徴収分	800

(単位:千円)		当年度予算
支出合計		37,473
減価償却費		24,423
租税公課	固定資産税・消費税	7,802
光熱水料費	電気代・水道代	2,182
業務委託費	建物管理	2,891
その他	消耗品・賃借料等	175

Ⅳ 管理部門

1. 活動の基本方針

中山記念会館と当財団及び会館入居団体の総称である「中山記念会館KLC会」の活動を県内に広く広報し、中山記念会館を不特定多数の視覚障がい者と盲ろう者が利用しやすい施設とします。

2. 広報活動

当財団の兵庫県での知名度は格段に上がり、近畿地域にも広がってきています。引続き団体の行事への参加等を通じて、視覚障がい者と盲ろう者の接点を増やしていきます。また、ホームページからの発信も積極的に行ってまいります。

3. 公益法人事業の運営充実

“奨学事業研究会”で、勉強会等を実施して財団運営及びガバナンスの向上を目指しています。

4. 中山記念会館KLC会の開催

中山記念会館入居視覚障がい者支援7団体と共同事務所利用視覚障がい者支援7団体、そして当財団とトラスコ中山(株)神戸支店の合計16団体にて中山記念会館KLC会を構成しています。2ヶ月に一度集まり、相互の活動の内容を知ってもらい理解してもらうこと、及び地域の皆様に中山記念会館内での活動を知ってもらうことを考え開催しています。

また、中山記念会館内で起こっている問題等についても情報を共有し、活動しやすい運営を目指しています。